

2027年2月2日～2月3日 東京開催

日経コンピュータ

日経ガバメントテクノロジー

日経XTECH

都道府県CIOフォーラム

第24回 春季会合



2 企画趣旨

都道府県CIOフォーラムは、各都道府県及び関係団体の情報化統括責任者(CIO)または情報化推進担当責任者(役職等
は問わない)をもって構成する任意団体です。

都道府県における情報化推進の責任者が、相互に密接な連携と協力を深めることにより、住民本位の電子自治体の構築
や情報通信技術(IT)を活用した地域の活性化などの諸課題に関して情報の共有化を図り、各都道府県のIT施策の推進に
寄与することを目的として、2003年8月に設立されました。以来、全米州政府CIO会議(NASCIO)の運営に倣い、官民の
垣根を取り払った活発な議論を展開して、自治体及び協賛各社から高い評価を得ています。

日経BPは、会の設立当初より、各都道府県から選ばれた運営委員と共に活動の一翼を担い、日経コンピュータ/日経BP
ガバメントテクノロジーを中核に、雑誌・インターネット・イベントを連動させて電子自治体に関する実務情報を提供していま
す。

前回に引き続きリアル会場での参加とオンライン配信を組み合わせた“ハイブリッド”形式で開催します。リアル会場の様
子を全国の都道府県に配信、オンライン参加の自治体職員は講演の聴講やディスカッションへの参加ができるシステム方式
を採用する予定です。

47都道府県のCIOが一堂に会し、議論する場と機会は滅多にありません。企画趣旨をご理解頂き、是非この機会に、本
フォーラムのご協賛をご検討下さいますようお願い申し上げます。

都道府県CIOフォーラムとは

<https://project.nikkeibp.co.jp/jpgciof/article/COLUMN/20060724/244124/?P=2>

3 都道府県CIOフォーラムのご紹介

対面だからできる深い議論



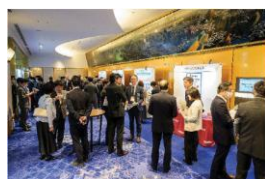
議事

官民の垣根を超えた講演・報告・
ディスカッション



情報交換会

立食・着席の夕食・昼食会で
和やかな雰囲気での対面交流



展示

参加者にサービスや取り組みの
魅力を直接伝えられる
展示ブース



オンライン配信

全国のオンライン参加者も
交えて情報を共有する

47都道府県から情報政策・システムの責任者が集い
対面でコミュニケーションをとり
情報収集をする場です！

全国の関係者への情報発信

日経コンピュータ(Book in Book 日経BPガバメントテクノロジー※)および、
日経BPガバメントテクノロジー都道府県CIOフォーラム特設サイトで 関連情報を掲載。

雑誌



WEB



※日経BPガバメントテクノロジーは、2011年3月からメディア形態を変更しました。日
経コンピュータへのBook in Book形式となります。当該号のみ日経コンピュータ通
常の読者に加え、日経BPガバメントテクノロジー(※P21参照)の読者約5000名に
送られます。

都道府県CIOフォーラムの内容は
Webや専門誌を使い日本全国に展開します！

4 開催概要

日 時 : 2027年2月2日(火)-2月3日(水)

主 催 : 都道府県CIOフォーラム (2026年度会長団体:茨城県)

後 援 : デジタル庁、総務省、全国知事会、J-LIS、APPLIC(予定)

開催手法 : リアル会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式

リアル会場: ベルサール新宿南口 (東京都渋谷区) https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/shinjuku/bs_shinjuku-minamiguchi/

参加対象 : 47都道府県のCIO・情報政策責任者

＜都道府県CIOフォーラム 運営委員＞

【会長】茨城県 政策企画部 情報化統括監(CIO) 谷口 英宣 氏

【副会長】石川県 デジタル推進監室参事(CIO) 三宅 博文 氏

宮崎県 CDO補佐官(デジタル推進課 課長補佐(DX推進)) 山根 淳一 氏

【運営委員】北海道、岩手県、山梨県、岐阜県、静岡県、兵庫県、奈良県、山口県、徳島県、沖縄県

参加人数 : リアル会場への参加90～110名程度を予定

オンラインによる参加50～70名程度を予定

5 次回開催テーマ例

第24回年次総会(26年8月開催)でも取り上げた「デジタル社会の実現に向けた重点計画」(デジタル庁)では、ガバメントクラウドなど基盤整備後の大きな方向性「AI駆動型国家」「AI活用による行政の再設計」が示されました。春季会合では、その内容も踏まえて、自治体が短期・中長期に直面する課題を議論します。具体的には、以下のテーマが候補になります。

●自治体における生成AI活用:行政におけるAI活用を政府が強力に後押ししています。DXとともにAIの利活用も一体的に推進する「AX/DX」という言葉も打ち出されました。

●自治体ネットワークとセキュリティ:2030年における「国・地方ネットワークの将来像」が示され、国・地方ネットワークの再編に向けた取り組みが始まっています。自治体情報セキュリティクラウドの更新も控えており、国の政策への注目は一段と高まっています。自治体向けには、地方版ASMなどシステム面、および人材プールなど人材面での支援が予定されています。

●行政システムの標準化・共通化、およびクラウド移行:

行政システムの再編が継続的に行われています。標準化とガバメントクラウド移行作業に続き、ガバメントクラウド上で提供される公共SaaSが注目を集めています。特定移行支援システムも多数あり、移行費用と運用費用の増大は自治体の関心事です。

●IT関連費用の高騰、機器の納期遅延

第24回年次総会では、この課題の深刻さが浮き彫りになりました。複数自治体による共用化・共同調達も関心を集めました。

(注)あくまで事務局案です。実際のテーマは、10月下旬～11月上旬開催の運営委員会での議論を基に決定します。

プラチナ協賛の企業様は、運営委員会にご参加いただき、テーマを提案できます。

前回プログラム

都道府県CIOフォーラム第24回年次総会

2026年8月19日～8月20日開催

会場:水戸プラザホテル(茨城県・水戸市)

8月19日(水)	初日
12:30▶13:30	受付+ネットワーキング
13:30▶14:00	会長挨拶
14:00▶15:20	協賛社セッションⅠ レコモット、サイボウズ、ハミングハッズ、テックタッチ、メンロ・セキュリティ・ジャパン
15:20▶15:45	休憩(展示コーナーご案内、展示ブース訪問レポートのオンライン配信)
15:45▶16:45	【特別講演】デジタル庁 デジタル監 三角 育生氏 「『デジタル社会の実現に向けた重点計画』が示す方向性」(講演15分) 【特別講演】デジタル庁 統括官 国民向けサービスグループ長 楠 正憲氏 「自治体システム標準化後とAXへ向けた課題」(講演20分)両講演後、質疑応答(25分)
16:45▶17:45	ディスカッション1:再考・IT投資戦略～コスト高騰と納期遅延への対応
18:00▶19:00	情報交換会(立食)

次ページに続く▶

前回プログラム

都道府県CIOフォーラム第24回年次総会

2026年8月19日～8月20日開催

会場:水戸プラザホテル(茨城県・水戸市)

8月19日(水)	2日目
9:00▶ 9:20	受付+ネットワーキング
9:20▶ 9:30	初日振り返り
9:30▶ 10:30	協賛社セッションⅡ 日本HP、ソリトンシステムズ、Everpure、Rubrik Japan、NTT西日本、GitLab、HENNGE、 ZVC JAPAN(Zoom)、セールスフォース・ジャパン、サイバーリズン
10:30▶ 10:55	休憩 (展示コーナーご案内、展示ブース訪問レポートのオンライン配信)
10:55▶ 12:15	ディスカッション2:2030年のネットワーク&セキュリティ展望 【報告】山口県総合企画部デジタル推進局 デジタル・ガバメント推進課長 末永 正則氏 「国・地方のネットワークの将来像の実現に向けた検証事業から得た知見」(講演15分+Q&A5分)
12:30▶ 13:30	情報交換会(着席、テーマ別)
13:50-14:05	【特別講演】東京都 副知事宮坂 学氏「オールジャパンで進める行政AXへの挑戦」
14:05▶ 15:25	ディスカッション3:生成AI/AIエージェント実装とAIガバナンス 【報告】大阪府CDO 兼 スマートシティ戦略部長市瀬 英夫氏 「AIエージェント導入に向けた大阪府の取り組み」(15分+Q&A5分)
15:25▶ 15:30	閉会挨拶

過去のディスカッションテーマ

●第23回春季会合(2026/02/02-02/03)沖縄

ディスカッション1 進化する生成AIをどう活かすか

ディスカッション2 デジタル人材をどう集め、育成するか

ディスカッション3 拡大するクラウドサービスとどう向き合うか

●第23回年次総会(2025/08/19-08/20)東京

ディスカッション1 ガバクラ移行後を見据える～持続可能な運用モデルは？

ディスカッション2 少子高齢化、人口・職員減少に先手を打つAI・デジタル活用

ディスカッション3 2030年の国・地方のネットワーク像を探る

●第22回春季会合(2025/02/04-02/05)東京

ディスカッション1 行政システム「標準化」「共通化」への対応

ディスカッション2 情報セキュリティポリシーに関するガイドライン改定版への対応

ディスカッション3 生成AI時代におけるデジタル人材とは？

●第22回年次総会(2024/08/20-08/21)奈良

ディスカッション1 ガバクラ&生成AI時代のデジタル人材の育成と確保

ディスカッション2 国・地方ネットワークの行方と情報セキュリティ

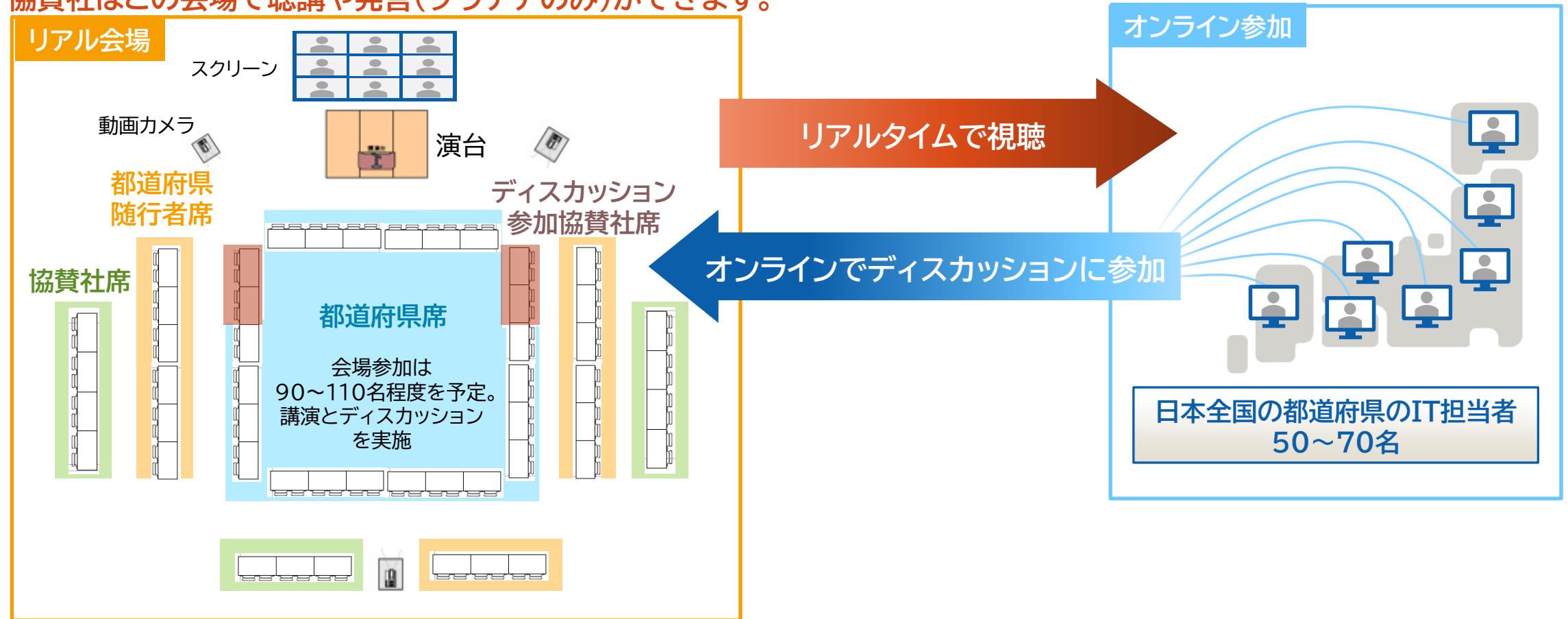
ディスカッション3 「共同利用ビジョン」が求められるデータ連携基盤

9 リアル会場配置・WEB配信イメージ図

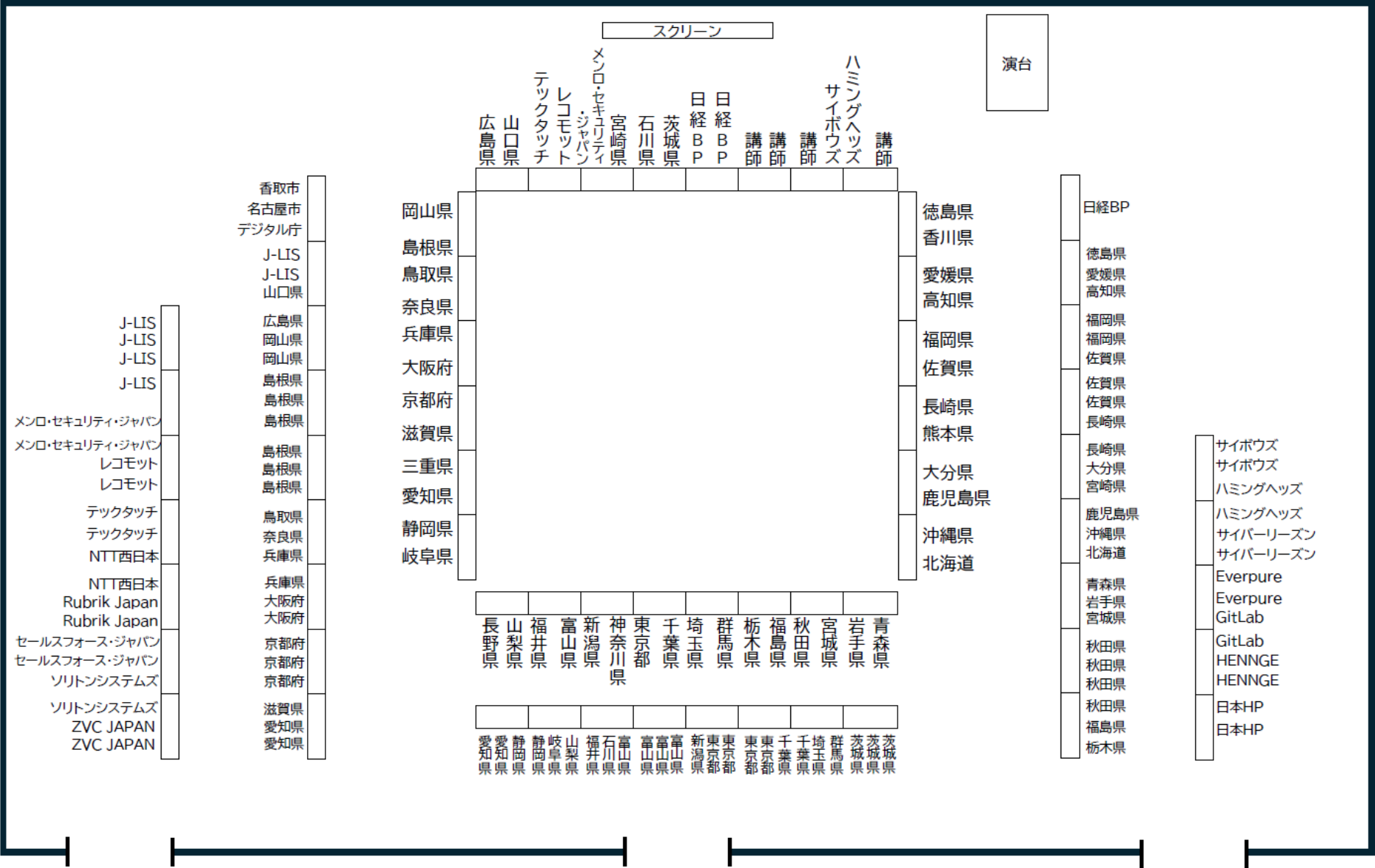
リアル会場と全国の都道府県のIT担当者をWebライブ配信でつなぎます。

リアル会場では90～110名(予定)の会場参加者が講演およびディスカッションを行います。

協賛社はこの会場で聴講や発言(プラチナのみ)ができます。



前回の年次総会席次表



11 全国の自治体へのオンライン配信を実施

全国の都道府県IT担当者に会場の様子を配信します。オンライン参加者はチャット画面内に投稿したリンクから、資料をダウンロードしたりアンケートに答えたりできます。

※Webライブ配信画面の見本(実際の画面とは異なる可能性があります)

資料ダウンロードはこちら

アンケートはこちら

BizTarget CIOフォーラム資料ダウンロードサイト

キーワードで検索

経営・マーケティング 製造 建設 IT ログアウト 登録変更

アクセスランキング

1. ExcelのオートSUMを使い倒す。簡単なデータ分析術
2. 100円ショップで買えるモバイルバッテリーの威力
3. 人気のプログラミング言語。適用分野による違い
4. なくなるJava SE無償版。ユーザーはどうなる
5. 意外と知らないExcel分析術
6. ほんの少しデータの特徴を見逃し。Excel操作をやさしくするコツ
7. 遠くまで光回線を通すルーター。何が違う?
8. 無料系クラウドと毎日カネゼン。システム保守の現実
9. 遠くなるのは光回線だけじゃない。半力ビット回線LANも
10. Windows 10、「サポート終了」は本当か?

おすすめの資料

協賛A社 協賛B社 協賛C社 協賛D社

の備え

	□	□	□	□
<セールスフォース・ジャパン>「自治体の真のDXを実現する市民データプラットフォーム (Citizen Data Platform)」	□	□	□	□
<タニウム>「次期自治体セキュリティ・プラットフォームに求められること」	□	□	□	□
<グイェムウェア>「クラウドスマートで実現するグイェムウェアソリューション」	□	□	□	□
<ネットアップ>「クラウド時代に求められるデータ連携と暗号化の取り組みについて」	□	□	□	□
<兵庫県姫路市>「姫路市のデジタル戦略とマイナンバーカード多目的利用」	□	□	□	□
<フォーティネットジャパン>「クラウド活用のお悩み解決! Fortinet ソリューション」	□	□	□	□
<ServiceNow Japan>「オムニチャネルに対応した効率的なコンタクトセンターで、住民も職員も満足度向上」	□	□	□	□

協賛メニュー

13 プラチナプラン: 5,000,000円(税別)

5社限定※1

- 講演枠を1枠ご提供(初日または2日目のいずれか15分間)

*資料集(紙の資料集はありません。PDFのみ)へのスライド収録あり

*リード提供なし

- 講演のオンラインライブ配信
- 資料ダウンロードサイトでの資料ダウンロード: 2点まで※2
- フォーラム会場での聴講: 1名まで(ラウンドテーブル内に着席、ディスカッションへの参加あり)
- フォーラム会場での聴講: 2名まで(協賛社聴講席に着席)※3
- オンラインでの聴講: 2名まで(オンライン参加)
- 初日夕食時、2日目昼食時の情報交換会への参加: 3名まで
- 休憩時間中のプロモーション動画配信: 1分×2回(素材は協賛社がご提供。オンラインと会場内スクリーンで放映します)
- 会場内でのロゴ掲出
- 参加者への資料配布: 1社1点、重量制限あり。
- 参加者に配布する資料集にロゴ掲載
- 簡易展示: 会場ホワイエに設ける簡易展示コーナーにテーブルトップ展示を1小間ご用意します
- 展示ブース訪問レポート: 2分間で展示内容を紹介できます。オンラインと会場内スクリーンで放映。

- 日経コンピュータ3月31日発売号(Book in Book 日経BPガバメントテクノロジー※P.3参照)にカラー2ページの講演レビューを掲載

※別途取材は行いません。写真は講演中の講演者写真を使います。

※特別広報企画「都道府県CIOフォーラム・レビュー」内に掲載。

- 貴社の講演動画を日経クロステック Active動画掲載に12週間掲載

・掲載期間: 2027/03/05-05/27(期間保証)

・リード提供あり(件数保証ではありません)

- ▼ 都道府県CIOフォーラム運営委員会への参加
(2026年10月下旬予定)

2026年10月に開催する「運営委員会」へ参加することができます。運営委員会(会長、副会長はじめ運営委員になっている団体のCIO、十数名程度が出席)では、2027年2月の都道府県CIOフォーラムで議論するテーマを協議します。

■ : 開催当日の特典

□ : 開催日以降の特典

▼ : 開催日以前の特典

14 ゴールドプラン:3,800,000円(税別) 10社限定※1

- ライトニングトーク1枠提供:時間5分
*資料集へのスライド収録ナシ *リード提供なし
- 講演のオンラインライブ配信
- 資料ダウンロードサイトでの資料ダウンロード(1点まで)※2
- フォーラム会場での聴講:2名まで(協賛社聴講席に着席)※3 オンラインでの聴講:1名まで(オンライン参加)
- 初日夕食時、2日目昼食時の情報交換会への参加:2名まで
- 休憩時間中のプロモーション動画配信:1分(素材は協賛社がご提供。オンラインと会場内スクリーンで放映します)
- 会場内でのロゴ掲出
- 参加者への資料配布:1社1点、重量制限あり。
- 参加者に配布する 資料集にロゴ掲載
- 簡易展示:会場ホワイエに設ける簡易展示コーナーにテーブルトップ展示を1小間ご用意します
- 展示ブース訪問レポート:1分間で展示内容を紹介できます。オンラインと会場内スクリーンで放映。

ゴールド追加オプション:20万円

- 貴社の講演動画を日経クロステック Active動画掲載に12週間掲載
・掲載期間:2027/03/05-05/27(期間保証)
・リード提供あり(件数保証ではありません)
・ゴールドプランに含まれません。オプションとなります。

※1:会場の都合上全体で15社を上限とさせていただきます。

※2:資料ダウンロードサイトでダウンロードした方のリスト提供はございません。

※3:会場の都合でサテライト会場へのご案内になる可能性があります。

追加カスタマイズプラン(ショールーム視察など)はご相談に応じます。

ただし、都道府県CIOフォーラム運営委員会での承認などありますので早めにご相談ください。

■ :開催当日の特典

□ :開催日以降の特典

2027年2月+8月 セット割引

- プラチナ: 500万円+500万円 計1000万円
→ **900万円**
- ゴールド: 380万円+380万円 計760万円
→ **700万円**

※各回ごと半額分ご請求となります。また仮に2月分ご請求後8月分キャンセル時は定価との差額を遡ってお支払いいただきます。

16 メニュー一覧

	プラチナ	ゴールド
	500万円	380万円
■ 講演枠を1枠ご提供	15分	5分
■ 資料集への講演スライド収録(紙の資料集はありません。PDFのみ)	あり	—
■ 講演のオンラインライブ配信	あり	あり
■ 資料ダウンロードサイトでの資料ダウンロード※2	2点	1点
■ フォーラム会場でのディスカッションへの参加(発言権あり)	1名	—
■ フォーラム会場での聴講(リアル会場参加)	2名	2名
■ オンラインでの聴講	2名	1名
■ 初日夕食時、2日目昼食時の情報交換会への参加	3名	2名
■ 休憩時間中のプロモーション動画配信	1分間×2回	1分間
■ 会場内でのロゴ掲出	あり	あり
■ 参加者への資料配布:1社1点、重量制限あり。	1点	1点
■ 資料集にロゴ掲載	あり	あり
■ 簡易展示	1小間	1小間
■ 展示ブース訪問レポート配信	2分間	1分間
□ 日経BPガバメントテクノロジーにカラー2ページの講演レビューを掲載(取材なし。講演内容を聞き取り)	カラー2P	—
□ 貴社の講演動画を日経クロステック Active動画掲載に12週間掲載 (リード提供あり)	12週間	オプション
▼ 都道府県CIOフォーラム運営委員会への参加	あり	—

■ : 開催当日の特典

□ : 開催日以降の特典

▼ : 開催日以前の特典

講演動画を公開+視聴リードをご提供

都道府県CIOフォーラムで講演された内容を録画、日経クロステックActiveのプラットフォームにアップして配信します。視聴者のリードも提供します。オープンなプラットフォームなので自治体のリードとは限りません。紹介文の校正は行いません。動画は当日配信のものと同じものを掲載します。

期間保証:03/05-05/27の12週間掲載(リード件数保証なし)

日経クロステックActive 動画紹介ページ

動画視聴ページ

<https://active.nikkeibp.co.jp/atcl/sp/b/25/06/12/01113/index.html>



自治体向けソリューションに興味を持つ人のリードを提供

都道府県CIOフォーラム第24回 年次総会

日時: 2026年8月19日(水) 12:30~18:45

8月20日(木) 09:00~15:35

8月21日(金) 08:30~12:25(視察)

会場 : 水戸プラザホテル+オンライン

視察先 : 宇宙航空研究開発機構(JAXA)筑波宇宙センター

主催 : 都道府県CIOフォーラム

後援 : デジタル庁、総務省、全国知事会、J-LIS、APPLIC

協賛 : サイボウズ、ハミングハッツ、レコモット、メンロ・セキュリティ・ジャパン、テックタッチ
サイバーリーズン、Everpure、GitLab、HENNGE、日本HP、NTT西日本、
Rubrik Japan、セールスフォース・ジャパン、ソリトンシステムズ、ZVC JAPAN(Zoom)

出席者: <会員> 都道府県 47団体 197名(欠席自治体:1団体)

会場参加: 都道府県44団体 117名

オンライン参加: 都道府県31団体 80名

<オブザーバー> 基礎自治体など3団体 3名

会場参加: 2団体 2名 オンライン参加: 1団体1名

<後援団体> 2団体 18名

会場参加: 2団体 9名 オンライン参加: 1団体 9名

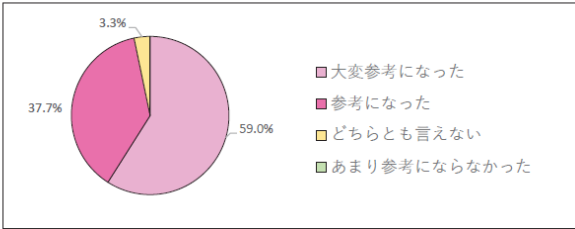
8/21視察参加者: 自治体53名、協賛社1名



実績1 アンケートレポート

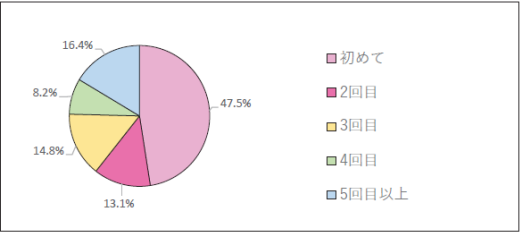
Q1 1日目のフォーラム全体に関して、以下から1つ選択してください。

	件数	%
大変参考になった	36	59.0%
参考になった	23	37.7%
どちらとも言えない	2	3.3%
あまり参考にならなかった	0	0.0%



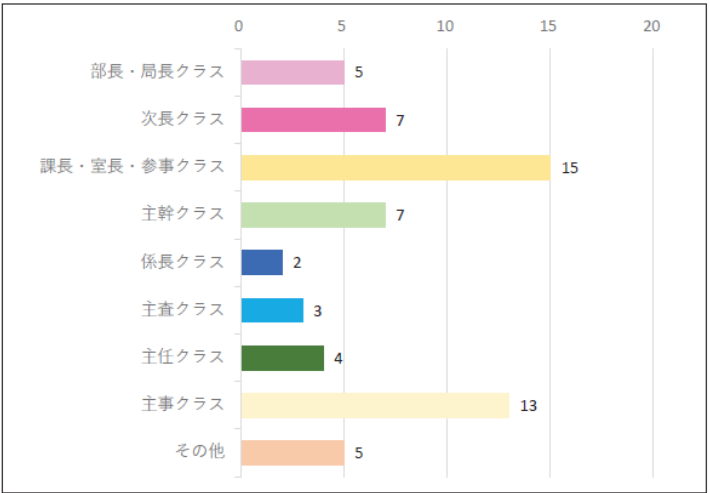
Q2 あなたは都道府県CIOフォーラムは何回目の参加となりますか。

	件数	%
初めて	29	47.5%
2回目	8	13.1%
3回目	9	14.8%
4回目	5	8.2%
5回目以上	10	16.4%



Q3 あなたの自治体内での役職を教えてください。

	件数	%
部長・局長クラス	5	8.2%
次長クラス	7	11.5%
課長・室長・参事クラス	15	24.6%
主幹クラス	7	11.5%
係長クラス	2	3.3%
主査クラス	3	4.9%
主任クラス	4	6.6%
主事クラス	13	21.3%
その他	5	8.2%



※2026/8/19-8/21開催アンケートより
別途詳細レポートございます。お問い合わせください。

都道府県CIOフォーラム第23回 春季会合

日時：2026年2月2日(月) 12:30~18:45

2月3日(火) 09:00~15:35

2月4日(水) 08:30~13:00(視察)

会 場：ロワジールホテル那覇(沖縄県那覇市)+オンライン

視察先：沖縄科学技術大学院大学

主 催：都道府県CIOフォーラム

後 援：デジタル庁、総務省、全国知事会、J-LIS、APPLIC

協 賛：デジタルアーツ、ハミングハッツ、メンロ・セキュリティ・ジャパン、テックタッチ、ゼットスケラー

AvePoint Japan、サイボウズ、Extreme Networks、日本HP、日本マイクロソフト、

ピュア・ストレージ・ジャパン、Snowflake、ソリトンシステムズ、

テナブルネットワークセキュリティジャパン、WiseVine

出席者：＜会員＞都道府県 47団体 174名(欠席自治体:0団体)

会場参加：都道府県43団体 97名

オンライン参加：都道府県31団体 77名

＜オブザーバー＞基礎自治体など1団体 1名

会場参加:1団体 1名 オンライン参加:0名

＜後援団体＞ 3団体 21名

会場参加:2団体 8名 オンライン参加:2団体 13名

2/4視察参加者:自治体37名、協賛社2名



21 参考資料：日経BPガバメントテクノロジー

日経BPガバメントテクノロジーは、政府機関・自治体の職員、公共分野に関わるITベンダーの技術・営業職などを対象読者とし、年に2回日経コンピュータへのBookinBookとして発行しています。3月と9月の日経BPガバメントテクノロジー発行号のみ、日経コンピュータの読者にプラスして5000部を対象読者に送付しています。

日経BPガバメントテクノロジー送付先：5000部

■都道府県
知事公室
情報/デジタル担当部門
総務担当部門
業務改革担当部門
まちづくり担当部門
危機管理対策部門
広報・広聴担当部門
議会事務局
産業振興担当部門
観光担当部門
教育委員会事務局

■その他の市
情報システム担当部門
市長室
広報・広聴担当部門

■政令市・中核市・特別区
情報政策担当部門
情報/デジタル担当部門
市長室
総務担当部門
業務改革担当部門
まちづくり担当部門
危機管理対策部門
広報・広聴担当部門
議会事務局
産業振興担当部門
観光担当部門
教育委員会事務局

■町・村
町長室
村長室

日経コンピュータに
Book in Book

20,900人のITキーパーソンに届きます！

日経BPガバメントテクノロジー送付5,000部
+
日経コンピュータ読者15,900名



媒体概要 【日経コンピュータへのBook in Book】
発行部数：20,900部(日経コンピュータ読者15,900部+5,000部を自治体の情報政策関連部署に送付)
発行頻度：年2回(3月末と9月末)予定
ページ数：48ページ建て(予定)
カラー1ページ：1,236,000円

申込締切: 2026年12月4日(金)

※協賛の解約について(キャンセル規定)

協賛のお申し込み後に、もしくは、セミナー事務局から開催準備のご案内をお送りして以降に、協賛を取り消される場合は、協賛料金の全額を解約料として申し受けます。

ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

◆本件に関するお問い合わせは下記まで

日経BP ソリューションビジネス企画部

TEL:03-6811-8025 E-mail:sbk@nikkeibp.co.jp